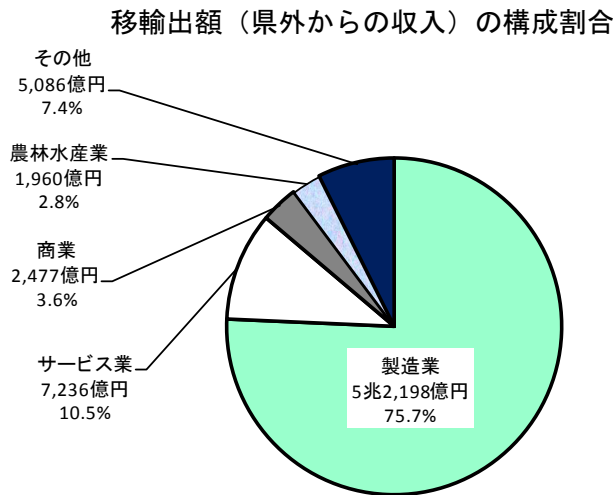
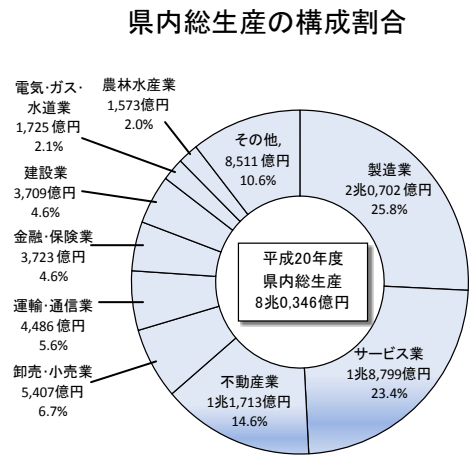


重点産業分野について

- 長野県の基幹産業である製造業は、県内総生産の 25.8%と最大のウェイトを占めており、移輸出（地域外からの収入）では、75.7%を占めており、外貨を稼ぐ最大の産業となっている。よって地域経済の牽引役として重点的な活性化が必要な産業である。
- 平成8年度を基準とした経済活動別の県内総生産の推移を見ると、全体の推移と製造業の推移には、関連性がみられ、製造業の業績が県内総生産に与える影響が大きいことが推察できる。
- 平成8年度と比較してサービス業等が増加している一方で、建設業、卸売・小売業では減少傾向が見られる。

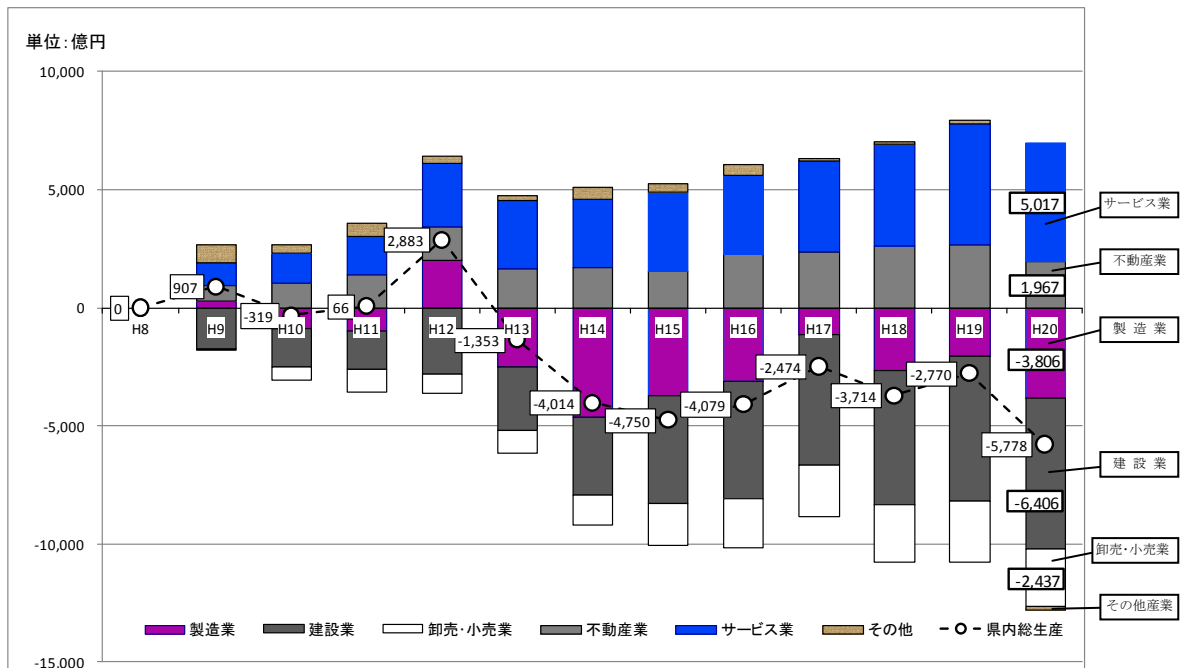


資料：平成17年長野県産業連関表（長野県企画部）



資料：県民経済計算（長野県企画部）

経済活動別の県内総生産の推移（対H8年度比の増減額）



資料：県民経済計算（長野県企画部）